

SUS、「滋賀新工場」を竣工し、滋賀事業所を拡張

東海・関西・北陸圏の出荷を担う新工場が2月1日（水）より本格稼働を開始

生産体制強化による生産能力の増強や雇用創造により地域活性化に貢献

FA（ファクトリーオートメーション）向けアルミプロファイル大手の SUS（エスユウエス）株式会社（本社：静岡県静岡市 代表取締役社長：石田保夫 以下、SUS）は、滋賀県甲賀市の甲南フロンティアパークに立地する滋賀事業所を隣接地まで拡張し、新たに「滋賀新工場」を建設しました。2月1日（水）、甲賀市の岩永 裕貴 市長ら来賓をお招きして新工場の竣工式を実施し、本格稼働を開始しました。

■製造・出荷額を1.5倍にし、関西広域エリアの製造現場を支援。雇用創出による地域経済の活性化に貢献

昨今の国際情勢やコロナ禍、さらには円安の影響およびサプライチェーンの混乱等が日本経済を直撃する中、製造業においては国内への生産回帰など、体制の変革が進んでいます。

SUSではこれまで、主要なお客さまである全国各地の製造現場に対し、迅速で安定した製品供給を実現するべく、社内一貫生産体制を構築し、各地に製造およびデリバリーの拠点を整えてきました。今回拡張を実施した「滋賀事業所」は2008年の開設後、全国有数の工業地域である滋賀県にて、主に東海・関西・北陸圏に対するFA向けアルミ製品の製造・出荷を担ってきた拠点です。



「滋賀新工場」を建設した隣接地は、将来的な体制強化を見込んで2014年に取得したものであり、完成した新工場と、既存の土地・工場・設備を合わせた、新たな「滋賀事業所」では、製造・出荷額を従来比1.5倍に増やします。これにより、国内製造業の旺盛な需要に応えるとともに、20人規模の新規雇用を創出し地域経済の活性化にも貢献していきます。

■創業30年、世界一のアルミプロダクトメーカーSUSが提供する総合アルミソリューション

SUSは、1992年の創業以来、30年間一貫してアルミという素材に向き合い、その可能性を広げ、自動車、半導体、食品加工から物流に至るまで、様々な業種の自動化・省力化を支えるアルミプロダクトの開発・提供に取り組んできました。近年では、生産設備に使われるアルミフレームや部材など、個々の製品提供にとどまらず、現場の電動化やIoT化を簡単・低コストで実現する独自のコントローラなども含めたソリューションの提供を通じて、お客さまの課題解決を後押ししています。

SUSは、今後もアルミという汎用性の高い優れた素材を使用した部材提供はもちろんのこと、アルミ素材がもたらす様々な可能性を生かし、サービス提供ならびに地域産業の振興に寄与していきます。

■ SUS 近年の拠点設置と増強計画

- 2019年7月 自動車産業の集積地苫小牧市に北海道初の拠点「iDshop 北海道」を開設。
- 2020年5月 静岡県静岡市に「iDshop 清水」を開設。静岡県中東部と中部横断自動車道の開通で活性化が予想される山梨県への販売を強化。
- 2022年4月 「iDshop 金沢」の移転を完了、稼働開始
- 2022年4月 熊本事業所の増設工事を完了。設備投資が盛んな半導体産業への対応。
- 2022年6月 「iDshop 盛岡」開設、本格稼働開始
- 2022年12月 「姫路営業所」開設、本格稼働開始
- 2023年2月 滋賀県甲賀市の「滋賀事業所」を隣接地まで拡張し、「滋賀新工場」を建設。本格始動開始

■ 「滋賀新工場」概要

- 所在地：滋賀県甲賀市甲南町柑子 2002-12 甲南フロンティアパーク内
- 敷地面積：23,655 m² ※既存の滋賀事業所敷地面積は含まず
- 建築面積：4,459 m²
- 延床面積：4,508 m²
- 操業開始：2023年2月1日
- 従業員数：80名（操業開始時）※操業後、追加で新規雇用20名を予定

■ SUS（エスユウエス）株式会社 概要

- 本社：静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F
- 設立：1992年6月19日
- 資本金：2億9,000万円
- 売上高：245億8,900万円（2021年2月期連結売上 単体では222億2,300万円）
- 従業員数：1,175名（内、正社員943名。2022年12月現在）
- 事業内容：FA向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。
アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。
アルミ製家具およびアルミ建材の製造販売。

【本件に関するお問い合わせ】

SUS東京広報センター(アズ・ワールドコム ジャパン内)

TEL:03-5575-3228 担当:三輪・新村

Eメール shinichiro@azw.co.jp (三輪)、n.midori@azw.co.jp (新村)